

# 平成29年度(2017年度)事業状況報告書

自 平成29年(2017年)4月 1日

至 平成30年(2018年)3月31日

- I 藤原賞関係
- II 藤原セミナー関係
- III 理事会・評議員会関係
- IV その他全般

## I 藤原賞関係

4月14日	「第58回藤原賞」第二次選考委員会開催 15:30～ 学士会館
	{出席} 選考委員長: 廣川信隆 常任委員 : 伊賀健一、小間篤、小林誠、関谷剛男 主査委員 : 十倉好紀、西原寛、山中直明、西山真、宮下保司 財 団 : 進藤理事長、長谷川専務理事、野崎事務局長、佐野事務局員
	{議事} 候補者25名の中から、次の2氏の推薦を決定した。 議長: 廣川委員長 1) 北川 進 京都大学高等研究院 副院長/特別教授 物質-細胞統合システム拠点 拠点長 「多孔性配位高分子の創製と機能開発」 2) 磯貝 明 東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授 「完全分散化セルロースナノファイバーの開発」

5月25日 第20回理事会 : 4月14日の二次選考委員会にて推薦された受賞者二名を機関決定、引き続き「文科省科学記者クラブ」にて受賞者の氏名と研究業績をプレス・リリース。

5月29日 読売新聞朝刊に「第58回藤原賞受賞者」北川 進氏、磯貝 明氏の紹介記事が掲載される。

6月16日	「第58回藤原賞」贈呈式を開催 16:00～17:00 学士会館 受賞者の北川 進、磯貝 明の両氏に対し、賞状、メダル並びに副賞(1000万円)が贈られた。引き続き17:00より祝賀パーティーを開催した。
-------	---

10月1日 「第59回藤原賞」募集開始 推薦要項書発送 590件(9月15日着にて手配)  
同日 読売新聞朝刊に「第59回藤原賞」候補者募集の記事掲載

12月20日 「第59回藤原賞」受賞候補者推薦締め切り

2018年

1月18日	「第59回藤原賞」第一次選考委員会開催 17:30～ 学士会館
	{出席} 選考委員長: 廣川信隆 常任委員 : 関谷剛男、伊賀健一、小間 篤、小林 誠 主査委員 : 十倉好紀、西原 寛、山中直明、東原和成、藤吉好則 (委員10名全員出席) 財 団 : 岩瀬専務理事、野崎事務局長、佐野事務局員
	{議事} 1) 候補45件を5分科に分類(数学・物理、化学、工学、生物・農学、医学) キャリアオーバー1件を加えて審査対象は46件。 2) 各主査に「分科委員の推薦と分科会の開催」を依頼 3) 第59回藤原賞 今後贈呈式までの日程の確認 4) 藤原セミナーの応募及び日程について (2019年～20年開催分) 以上につき廣川委員長が議長となり議事を進めた。

2月15日	「医学」分科会を開催 18:00 学士会館 主査 : 藤吉好則 委員 : 岡部繁男 武藤 誠 金田安史
-------	--

2月28日	「化学」分科会を開催 17:00 学士会館 主査：西原 寛 委員：山口雅彦 岩澤伸治 大塩寛樹 石橋正己
3月5日	「数学・物理」分科会を開催 16:00 学士会館 主査：十倉好紀 委員：押川正毅 川上則雄
3月8日	「生物・農学」分科会を開催 17:30 学士会館 主査：東原和成 委員：胡桃坂仁志 糸 昭苑 北川大樹
3月19日	「工学」分科会を開催 10:00 慶應義塾大学 矢上キャンパス 主査：山中直明 委員：神成文彦 津田裕之 鈴木正敏 事前ヒアリング：上菘義朋 真壁利明

## II 藤原セミナー関係

4月1日 2018年～19年開催藤原セミナー募集開始(締切7月31日) 応募要項発送571ヶ所

7月10～ 13日	「第73回藤原セミナー開催」 神戸市「生田神社会館」 セミナー名：珪藻分子生物シンポジウム 組織責任者：関西学院大学 理工学部生命科学科 松田祐介 教授 開催助成金：1200万円 参加者数：150名(国内100名、海外50名) 期間中、財団より関谷選考委員、岩瀬専務理事、野崎事務局長が参加した。
--------------	---

7月31日 2018年～19年藤原セミナー 募集締め切り

9月5日	「セミナー委員会」開催 16:00～17:20 日本製紙「六義園荘」 [出席] 選考委員長：廣川信隆 常任委員：関谷剛男、伊賀健一、小間 篤、小林 誠 財 団：岩瀬専務理事、野崎事務局長、佐野事務局長 [議事] 1)第75回、第76回藤原セミナーの選考・決定 申請内容を担当毎に各委員が説明、討議を重ねた結果全員一致で下記 2件の採用を決定した。開催援助金 1200万円/件 ①セミナー名「中枢神経系のハブとしての小脳ーその進化から近未来の 治療戦略まで」 国立精神・神経医療研究センター 水澤英洋 理事長 開催時期：2018年12月 場所：東京医科歯科大・ホテル東京ガーデンパレス ②セミナー名「精密ナノクラスター物質科学に関する国際会議」 慶應義塾大学 理工学部 中嶋 敦 教授 開催時期：2019年9月 場所：苫小牧 グランドホテルニュー王子 2)藤原賞、藤原セミナー募集要項書の書式検討 略歴書欄が読みにくいので書式を改善されたらどうか、との意見があり 事務局にて検討し改善を図る方向となった。
------	---

9月13～ 15日	「第72回藤原セミナー開催」 苫小牧市「グランドホテルニュー王子」 セミナー名：細胞社会を支えるエピゲノムの塑造と破綻の分子機構」 組織責任者：国立がんセンター エピゲノム分野 牛島俊和 分野長 開催助成金：1200万円 参加者数：50名(国内30名、海外20名) 期間中、財団より廣川選考委員長、岩瀬専務理事、野崎事務局長が参加した。
--------------	---

2018年

3月5日 第22回理事会：前年9月5日の委員会にて採択されたセミナー主催者二名を機関決定。

3月27日 2019年～20年開催藤原セミナー 応募要項発送 599ヶ所 (締め切り7月31日)

### III 理事会・評議員会関係

#### 理事会

5月25日	「第20回理事会」開催 11:00～12:00 紙パルプ会館
	定足数5名 出席6名 〔出席〕 関谷剛男、伊賀健一、廣川信隆、進藤清貴、馬城文雄、長谷川昇 (監事)濱島明人、橋本浩樹
	〔議案〕承認事項 1) 第59期事業報告及び財務諸表の件 (平成28年4月1日～平成29年3月31日) 2) 第58回藤原賞受賞者決定の件 北川 進氏 磯貝 明氏 3) 藤原賞選考委員会 主査委員交代の件 (生物・農学 西山 真→東原 和成 医学 宮下保司→藤吉好則) 4) 第14回評議員会の日時・場所及び目的である事項等の件 議案1, 3, 4は長谷川専務理事が、2は廣川理事・選考委員長が説明し、 全員一致で承認された。
6月16日	「第21回理事会」開催 15:30～15:50 学士会館
	定足数5名 出席7名 〔出席〕 関谷剛男、伊賀健一、廣川信隆、進藤清貴、馬城文雄、矢嶋進、岩瀬広徳 (監事)濱島明人、橋本浩樹
	〔議案〕承認事項 1) 代表理事及び業務執行理事選任の件 直前の評議員会にて選任された理事が集まったの最初の理事会。 代表理事に進藤清貴氏、業務執行理事に岩瀬広徳氏が就任することが 全員一致で承認された。
3月5日	「第22回理事会」開催 11:00～12:00 紙パルプ会館
	定足数5名 出席6名 〔出席〕 関谷剛男、伊賀健一、廣川信隆、矢嶋進、進藤清貴、岩瀬広徳 (監事)濱島明人、橋本浩樹
	〔議案〕承認事項 1) 第61期(2018年度)事業計画 並びに 財務諸表」の件 2) 第75回、第76回藤原セミナー実施者決定」の件 3) 4月1日付 事務局長任免の件 (報告事項) ①事業執行の状況について ②第14回評議員会の決議内容について ③第73回、第74回藤原セミナーの実施状況について

#### 評議員会

6月16日	「第14回評議員会」開催 14:30～15:30 学士会館
	定足数8名 出席13名 〔出席〕 岩村 秀、上島重二、大坪孝雄、岡田明重、末松安晴、鈴木正一郎、鈴木正博 中野誠久、中村雅知、西村 暉、芳賀義雄、坂 莊二、山崎敏光 (監事)濱島明人、橋本浩樹 (理事)進藤清貴、長谷川昇
	〔議案〕承認事項 1) 第59期事業報告及び財務諸表の件 (平成28年4月1日～平成29年3月31日) 2) 理事、監事、評議員選任の件 ①理事 改選期8名 → 退任:長谷川 昇 新任:岩瀬広徳 再任:進藤清貴、安西祐一郎、関谷剛男 伊賀健一、廣川信隆、馬城文雄、矢嶋進 ②監事 改選期2名 → 再任:濱島明人、橋本浩樹 ③評議員 改選期13名 → 退任:生田正治、伊藤正男、上島重二、大坪孝雄 鈴木正晴、坂莊二 新任:芦田昭充、槍田松瑩、長谷川昇、山本信能 再任:岡田明重、末松安晴、鈴木正一郎

中野誠久、中村雅知、芳賀義雄  
非改選期3名 → 西村 暹、岩村秀、山崎敏光

3) 評議員会議長選任の件  
議長であった大坪孝雄評議員が退任されたので、今後の評議員会議長として鈴木正一郎氏が推薦されたが、全員が賛同、全会一致で承認された。

(報告事項) ①第60期事業計画及び財務諸表の件  
②第58回藤原賞受賞者決定の件 北川 進氏 磯貝 明氏  
③第73回、第74回藤原セミナー実施者決定及び第71回、第72回藤原セミナー実施報告の件  
④事業施行の状況について  
⑤第19回、第20回理事会の決議内容について  
以上を長谷川専務理より説明し、全員これを了承した。

#### IV その他全般

- 4月26日 第59期決算の監査を実施（濱島監事、橋本監事）  
対象期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日
- 5月31日 日本製紙株式会社、王子ホールディングス株式会社の両社より、平成29年度寄付金 総額4000万円(各社2000万円)を受領
- 6月28日 内閣府に、第59期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の事業報告書を電子申請にて提出(期限：年度終了後3ヶ月以内)
- 7月4日 東京法務局への「役員異動」登記完了
- 7月31日 内閣府公益認定等委員会に「役員異動」の届け出完了
- 7月31日 京橋税務署に 第59期事業報告書を提出
- 8月7日 個人所得税 上半期分(1月～6月)を納付
- 11月10日 内閣府公益認定等委員会による立ち入り検査  
→ 法律に則り適性に運営されているとの講評を得た。
- 1月22日 個人所得税 下半期分(7月～12月)を納付  
所得税法定調書を提出(1月～12月)

2月9日	2018年度計画「運営委員会」開催 11:00～12:00 紙パルプ会館
{出席}	日本製紙取締役 内海晃宏 氏 藤原科学財団理事長 進藤清貴 藤原科学財団専務理事 岩瀬広徳
{欠席}	王子ホールディングス取締役 武田芳明 氏 (別途説明、了承された)
{議事}	1. 2018年度運営方針 並びに 収支概況 2. 第59回藤原賞募集締切結果 並びに 選考委員確認の件 3. 第75回、第76回藤原セミナー実施者決定の件 以上につき岩瀬専務理事より説明し、質疑の後、承認された。

- 3月28日 内閣府に2018年度事業計画を電子申請にて提出

以上

# 貸借対照表

対前年比較

2018年3月31日現在  
単位：円

	20180331	20170331	
科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	47,078,106	32,505,895	14,572,211
預金	196,751	78,583	118,167
普通預金	46,881,355	32,427,312	14,454,043
流動資産合計	47,078,106	32,505,895	14,572,211
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
株式	1,286,938,170	1,175,403,570	111,534,600
会社債	849,979,360	855,283,200	-5,303,840
基本財産合計	2,136,917,530	2,030,686,770	106,230,760
(2) 特定資産			
藤原賞贈呈準備金	15,000,000	15,000,000	0
藤原セミナー開催援助準備金	23,000,000	23,000,000	0
特定資産合計	38,000,000	38,000,000	0
(3) その他固定資産			
パソコンソフト	93,600	136,800	-43,200
その他固定資産合計	93,600	136,800	-43,200
固定資産合計	2,175,011,130	2,068,823,570	106,187,560
資産合計	2,222,089,236	2,101,329,465	120,759,771
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
預り金	368,460	95,820	272,640
流動負債合計	368,460	95,820	272,640
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,840,000	1,380,000	460,000
固定負債合計	1,840,000	1,380,000	460,000
負債合計	2,208,460	1,475,820	732,640
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
設立時基本財産	100,000,000	100,000,000	0
寄附金	575,000,000	575,000,000	0
藤原賞贈呈準備金	15,000,000	15,000,000	0
藤原セミナー開催援助準備金	23,000,000	23,000,000	0
指定正味財産合計	713,000,000	713,000,000	0
(内 基本財産への充当額)	(675,000,000)	(675,000,000)	(0)
(内 特定資産への充当額)	(38,000,000)	(38,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	1,506,880,776	1,386,853,645	120,027,131
(内 基本財産への充当額)	(1,461,917,530)	(1,355,686,770)	(106,230,760)
正味財産合計	2,219,880,776	2,099,853,645	120,027,131
負債及び正味財産合計	2,222,089,236	2,101,329,465	120,759,771

正味財産増減計算書(対前年)

自 平成29年(2017年)4月 1日  
至 平成30年(2018年)3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I)一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本公社債利息	14,712,200	18,985,535	-4,273,335
基本株式配当金	40,323,250	28,868,850	11,454,400
計	55,035,450	47,854,385	7,181,065
特定資産運用益			
特定資産受取利息	387	337	50
計	387	337	50
受取寄附金振替額			
藤原賞贈呈準備金	20,000,000	15,000,000	5,000,000
藤原セミナー開催援助準備金	20,000,000	10,000,000	10,000,000
計	40,000,000	25,000,000	15,000,000
雑収益	367	673	-306
経常収益計	95,036,204	72,855,395	22,180,809
(2) 経常費用			
① 事業費			
藤原賞事業			
本賞費	20,842,400	20,842,400	0
贈呈式費	1,501,279	1,647,976	-146,697
選考費	7,464,821	6,596,451	868,370
役員報酬	2,301,000	2,124,000	177,000
給料手当	3,009,000	3,241,224	-232,224
福利厚生費	601,047	524,883	76,164
会議費	174,722	0	174,722
旅費交通費	357,989	207,072	150,917
通信運搬費	241,125	257,774	-16,649
印刷費	663,196	695,369	-32,173
広報費	230,904	317,418	-86,514
図書費	68,481	77,574	-9,093
電力請負費	136,446	137,342	-896
賃借料	1,127,640	1,127,640	0
顧問費	98,638	91,756	6,882
事務諸費	304,548	553,331	-248,783
小計	39,123,236	38,442,210	681,026
藤原セミナー事業			
セミナー開催費	24,000,000	12,000,000	12,000,000
選考費	345,172	457,065	-111,893
役員報酬	1,638,000	1,512,000	126,000
給料手当	2,142,000	2,307,312	-165,312
福利厚生費	427,861	373,645	54,216
会議費	124,377	0	124,377
旅費交通費	794,841	959,287	-164,446
通信運搬費	155,437	157,019	-1,582
印刷費	605,854	674,851	-68,997
広報費	243,717	233,161	10,556
図書費	48,748	55,221	-6,473
電力請負費	97,130	97,767	-637
賃借料	802,728	802,728	0
顧問費	70,216	65,318	4,898
事務諸費	223,352	392,417	-169,065
小計	31,719,433	20,087,791	11,631,642
事業費合計	70,842,669	58,530,001	12,312,668
② 管理費			
役員報酬	2,561,000	2,364,000	197,000
給料手当	3,349,000	3,607,464	-258,464
退職給付費用	460,000	760,000	-300,000
福利厚生費	668,978	584,214	84,764
会議費	219,333	438,862	-219,529
旅費交通費	233,898	139,367	94,531
通信運搬費	157,908	168,276	-10,368
印刷費	362,842	441,897	-79,055
広報費	229,187	325,477	-96,290
減価償却費	43,200	43,200	0
図書費	76,240	86,354	-10,114
電力請負費	151,881	152,881	-1,000
賃借料	1,255,068	1,255,068	0
顧問費	109,786	102,126	7,660
会費セミナー費	193,100	136,800	56,300
事務諸費	325,743	602,741	-276,998
管理費合計	10,397,164	11,208,727	-811,563
経常費用計	81,239,833	69,738,728	11,501,105
評価損益等調整前当期経常増減額	13,796,371	3,116,667	10,679,704
基本財産評価損益	106,230,760	62,160,679	44,070,081
当期経常増減額	120,027,131	65,277,346	54,749,785
経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	120,027,131	65,277,346	54,749,785
一般正味財産期首残高	1,386,853,645	1,321,576,299	65,277,346
一般正味財産期末残高	1,506,880,776	1,386,853,645	120,027,131
II) 指定正味財産増減の部			
受取寄附金			
藤原賞贈呈準備金	20,000,000	10,000,000	10,000,000
藤原セミナー開催援助準備金	20,000,000	30,000,000	-10,000,000
計	40,000,000	40,000,000	0
一般正味財産振替額			
藤原賞贈呈準備金	-20,000,000	-15,000,000	-5,000,000
藤原セミナー開催援助準備金	-20,000,000	-10,000,000	-10,000,000
計	-40,000,000	-25,000,000	-15,000,000
当期指定正味財産増減額	0	15,000,000	-15,000,000
指定正味財産期首残高	713,000,000	698,000,000	15,000,000
指定正味財産期末残高	713,000,000	713,000,000	0
III) 正味財産期末残高	2,219,880,776	2,099,853,645	120,027,131



## 財務諸表 に対する 注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券

償却原価法

その他の有価証券

時価のあるもの……決算日の市場価格に基づく時価法

時価のないもの……個別法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及び無形固定資産……定額法

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金……従業員の退職給付に備えるため、財団の退職手当規定に基づき、当年度末に発生していると見込まれる、退職給付債務見込み額を計上している

#### (4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引にかかわる方法に準じた会計処理によっている

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
株式	1,175,403,570	123,124,800	11,590,200	1,286,938,170
公社債	855,283,200	8,000	5,311,840	849,979,360
計	2,030,686,770	123,132,800	16,902,040	2,136,917,530
<b>特定資産</b>				
藤原賞贈呈準備金	15,000,000	20,000,000	20,000,000	15,000,000
藤原セミナー開催援助準備金	23,000,000	20,000,000	20,000,000	23,000,000
計	38,000,000	40,000,000	40,000,000	38,000,000
合 計	2,068,686,770	163,132,800	56,902,040	2,174,917,530

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである

科 目	当期末残高	(内指定正味財産 からの充当額)	(内一般正味財産 からの充当額)	(内負債に対応す る額)
<b>基本財産</b>				
株式	1,286,938,170	675,000,000	611,938,170	0
公社債	849,979,360	0	849,979,360	0
計	2,136,917,530	675,000,000	1,461,917,530	0
<b>特定資産</b>				
藤原賞贈呈準備金	15,000,000	15,000,000	0	0
藤原セミナー開催援助準備金	23,000,000	23,000,000	0	0
計	38,000,000	38,000,000	0	0
合 計	2,174,917,530	713,000,000	1,461,917,530	0



4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである

科 目	取得価格	当期減価償却額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産				
パソコン会計ソフト	216,000	43,200	122,400	93,600
計	216,000	43,200	122,400	93,600

## 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の2において記載している。

2 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当金	1,380,000	460,000	0	1,840,000

# 財産目録

2018年3月31日現在（単位：円）

科 目		金 額	合 計
(流動資産)	現 金	196,751	
	銀行預金	46,881,355	
流動資産合計		47,078,106	47,078,106
(固定資産)			
1) 基本財産			
法人会計	株式	438,409,970	
	公社債	631,449,360	
公益目的会計	株式	848,528,200	
	公社債	218,530,000	
基本財産 合計		2,136,917,530	2,136,917,530
2) 特定資産			
公益目的会計	藤原賞贈呈準備金	銀行預金	15,000,000
	藤原セミナー開催援助準備金	銀行預金	23,000,000
特定資産 合計		38,000,000	38,000,000
3) その他固定資産	パソコンソフト	93,600	
その他固定資産計		93,600	93,600
固定資産合計			2,175,011,130
資産合計			2,222,089,236
(流動負債)			
	預り金	給与所得税・雇用保険料	368,460
流動負債合計		368,460	368,460
(固定負債)			
	退職給付引当金	1,840,000	
固定負債合計		1,840,000	1,840,000
負債合計			2,208,460
正味財産			2,219,880,776

# 監査報告書

平成30年(2018年)4月25日

公益財団法人 藤原科学財団

理事長 進藤 清貴 殿

公益財団法人 藤原科学財団

監事 濱島 明人 

監事 橋本 浩樹 

私たち監事は、平成29年(2017年)4月1日から平成30年(2018年)3月31日までの事業年度の会計及び業務の監査を実施しましたので、次のとおり報告します。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。

## 2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告書及びその附属明細書の内容は真実であると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上